

9月10日はコンタクトレンズの日 コンタクトレンズの日 記者発表会 開催

コンビ結成 15 周年のぺこぱが学生服で登場！

松陰寺さんが熱唱、シュウペイさんが踊る

正しいコンタクトレンズの使い方「ケアケアダンス」を、「ぺこぱ コンタクトレンズの日スペシャル ver」で披露

一般社団法人日本コンタクトレンズ協会（所在地：東京都文京区、会長：川浦 康嗣）は、9月10日「コンタクトレンズの日」を前に、消費者の方に安全かつ快適にコンタクトレンズをご使用いただくため、コンタクトレンズの正しい普及を目的とし、消費者動向調査の結果報告のほか、コンビ結成 15 周年のぺこぱさんをゲストに迎え 9月6日（水）に「コンタクトレンズの日 記者発表会」を開催いたしました。



当協会は、コンタクトレンズ業界の健全な発展と、消費者への幅広い認知と普及、正しく安全なコンタクトレンズの使用を目指して、2017年に「コンタクトレンズの日」を制定いたしました。10月10日が「目の愛護デー」であることから、この1ヵ月間は消費者の皆様に関心を持って眼科での定期検診など、目の健康について考える機会としていただくための啓発活動を毎年実施しております。

イベントでは、まず一般社団法人日本コンタクトレンズ協会 会長 川浦 康嗣が登壇し、コンタクトレンズユーザーの購入動態やユーザーのコンプライアンス意識について調査結果のプレゼンテーションを行いました。定期的に眼科を受診せずに、コンタクトレンズを購入する人が増加しており、特にカラーコンタクトレンズを使用している10代女性については、半数近くにのぼるという結果になりました。定期的な眼科受診と「正しいコンタクトレンズの使用方法」の啓発が重要であることをあらためてご報告いたしました。



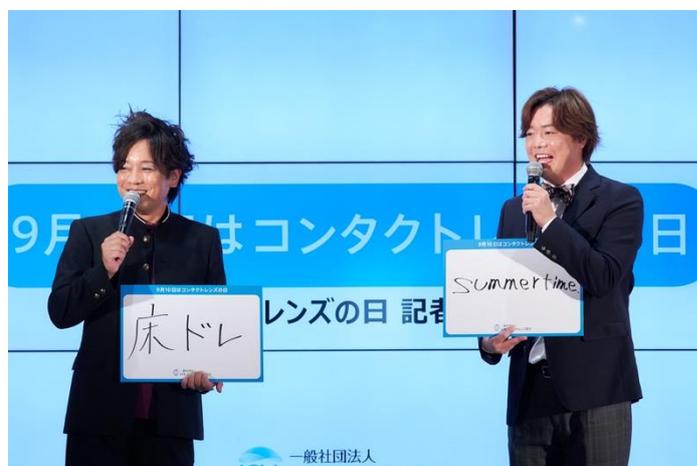
続いて、今年でコンビ結成 15 周年となるぺこぱさんがゲストとして登壇しました。特に若い世代の方々に「正しいコンタクトレンズの使用方法」を啓発するということで、松陰寺さんは学ラン、シュウペイさんはブレザーの学生服姿で登場し、松陰寺さんは「クラスのイケてるグループの見張り役でした。」、シュウペイさんは「部活でサッカー漬けだったので、周りの友達が彼女と下校したりしているのに憧れていましたね。」と学生時代を振り返りました。またコンタクトレンズデビューについて伺うと、専門学生時代にコンタクトレンズを使用し始めた松陰寺さんは「モテたくて!」、高校生の時にデビューしたシュウペイさんは「部活がきっかけですね。初めてコンタクトレンズを使用した時は、すごくクリアに見えて世界が変わりました!今では無人島に一番持っていきたいものはコンタクトレンズと答えるくらい必要です。」と熱く語っていただきました。

■部活動コンタクトレンズあるあるでは、松陰寺さん「野球部でサインも監督の表情もクリアに」

続いて、コンタクトレンズデビュー前後のお写真を披露いただくとともに、学生時代の部活動に関するコンタクトレンズあるあるエピソードを伺いました。野球部に所属していた松陰寺さんは「監督のサインが見えづらかったのが、コンタクトレンズを装用するようになってからサインもクリアに見えたとともに、監督の表情までクリアに見えてアイ“コンタクト”まで取れるようになりました。」、サッカー部だったシュウペイさんは「コンタクトレンズをつける前はボールが二重に見えていたのですが、コンタクトレンズをつけるようになってプレーの質が変わり、全国大会へ進んだりもできました。」とお話いただきました。

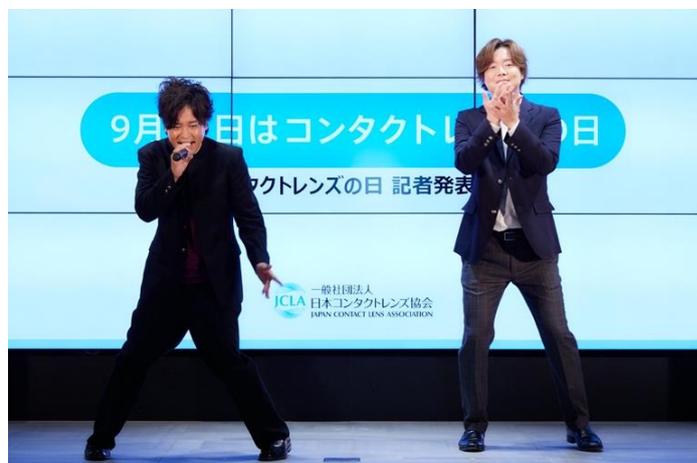
■今年一番潤ったこと、松陰寺さんは娘さんのエピソードから「床ドレ」、シュウペイさんは夏休みの思い出「Summer time」

フリートークではコンタクトレンズにちなんで「今年一番潤ったこと」について伺いました。松陰寺さんは「もうすぐ1歳になる娘が、ドレッシングを開けてしまって、床と娘がドレッシングまみれになっている姿を見て、こんないたずらができるようになったのかと、娘の成長に感動しました。床もドレッシングで潤っていましたね。」と語り、シュウペイさんは「8月に休みがあり、初めてねぶた祭りに行ってきたのですが、生で見るねぶた祭りは、涙がにじむくらい感動しました。目も潤い、心も潤いました。」とお話されました。



■正しいコンタクトレンズの使い方「ケアケアダンス」を「ぺこぱ コンタクトレンズの日スペシャルバージョン」でダンス&熱唱

最後に、公益社団法人日本眼科医会制作の、正しいコンタクトレンズの使用方を呼びかける「ケアケアダンス」動画を公開後、「ぺこぱ コンタクトレンズの日スペシャルバージョン」として、松陰寺さんが歌い、シュウペイさんがダンスを披露してくれました。ダンスと歌で会場を沸かせた後に、ご自身のパフォーマンスについての感想を伺うと、松陰寺さんは「オケ入っているかと思ったらソロで、キーが高くなってしまったんですが、92点!」、シュウペイさんは「キャッチーなメロディーで記憶にも残りやすいですし、最後のポーズも自由に決められそうなので、流行りそうですね。シュウペイポーズにちなんで出来栄は11点!」とコメントしました。



当協会は今回ご紹介した「ケアケアダンス」の拡散も含め、コンタクトレンズの正しい普及を目的とした啓発活動を今後も積極的に実施して参ります。



コンタクトの正しい使い方 ～ケアケアダンス～

公益社団法人日本眼科医会

ダンスで分かる！コンタクトの正しい使い方 ～ケアケアダンス～ [サッカー部編]

https://www.youtube.com/watch?v=b6BRsC_2RQs

ダンスで分かる！コンタクトの正しい使い方 ～ケアケアダンス～ [バスケット部編]

<https://www.youtube.com/watch?v=tVPPvj7p-i4>

■ 9月10日コンタクトレンズの日について

コンタクトレンズ業界の健全な発展と、消費者への幅広い認知と普及、正しく安全な使用の啓発を目指し、9月10日を「コンタクトレンズの日」に制定しております。

登録団体：一般社団法人日本記念日協会 登録日：2017年5月19日

■ 団体概要

会社名 : 一般社団法人日本コンタクトレンズ協会
代表 : 会長 川浦 康嗣
本社 : 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-15-9 SWTビル 8F
電話 : 03-5802-5361
ホームページ : <https://www.jcla.gr.jp/>
設立 : 1958年7月1日 (2009年4月1日一般社団法人化)

コンタクトレンズ製品の製造から小売までの業界を代表する団体であり、正会員 37 社（製造販売業者 卸売業者）、賛助会員 28 社（小売販売業者）で構成

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

「コンタクトレンズの日 記者発表会」PR 事務局（株式会社ハイライト内） 担当：小宮山・新田

MAIL : contactlens_pr@high-light.co.jp TEL : 03-4500-2346